

ABSTRACT EVENT DEFINITION

「抽象イベント定義」

Magenta Book

CCSDS 902.13-M-1 Cor.1

発行月：2024年2月

ISO -

【概要】

本推奨実践規範は、CCSDS規格において汎用的に利用できるよう、イベントを抽象的に定義した文書である。

【内容】

本規格で規定される抽象イベントのクラス仕様は図1に示す様に宇宙通信クロスサポートサービスマネジメント(Space Communication Cross Support Service Management : SCCS SM)を形作る様々な標準に適用される。抽象イベントにおけるデータの固まりは統一モデリング言語(UML※)のクラス図を用いて定義され、実装の段階でW3C XML構文での記述に落とし込まれる。本規格ではこのXML構文への落とし込み方についても仕様を規定している。

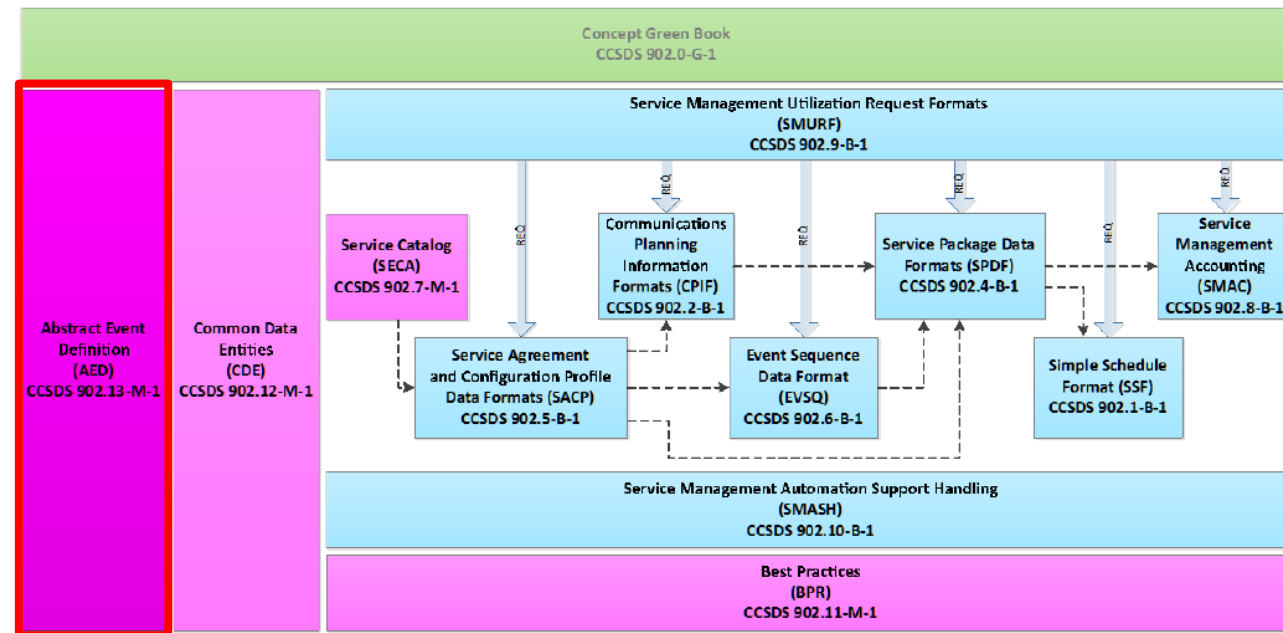
※ 統一モデリング言語(Unified Modeling

Language: UML) :

オブジェクト指向のプログラムを設計する際に用いる標準的な技法であり、クラス図やパッケージ図など、さまざまな種類の図をサポートしている。

各国宇宙機関及びJAXAの動向

新規文書につき、現在情報を収集中。



本推奨実践規範

図1: 本推奨実践規範と他のCCSDS文書との関係性